主催 印旛市郡医師会四街道地区医師会

共催 印旛市郡医師会・四街道市

四街道地区医師会 市民公開講座

入場無料

定員80名

●開会のご挨拶：四街道市 市長……鈴木 陽介氏

●司会・閉会の辞：四街道地区医師会 会長…中尾 圭太郎氏



演題1

食事をいつまでも食べ続けるために

飲み込みの機能を維持しよう

言語聴覚士は1997年に国家資格として制定され、2024年3月時点では全国で約41,000人の有資格者がいるとされています。言語聴覚士がサービスを提供する対象としては言語障害、高次脳機能障害、音声障害、構音障害、摂食・嚥下障害、聴覚障害と多岐にわたります。

独立行政法人国立病院機構下志津病院では2名の言語聴覚士が在籍し、院内のあらゆる科から依頼を受けています。その中でも最も多い依頼としては摂食・嚥下機能障害に関するものであり、現場でも誤嚥性肺炎の多さを実感しています。

厚生労働省の「人口動態統計（確定数）」(2024年)によると死因順位で誤嚥性肺炎は6番目と上位に位置しており、予防が必要な疾患であると言えます。そこで本講座では、誤嚥のメカニズム、噛みにくい・飲み込みにくい食品の紹介、食事場面での注意点、機能維持のための体操等を健康なうちから理解し実践していただけるよう、分かりやすく紹介します。

講師



国立病院機構 下志津病院
リハビリテーション科 言語聴覚士
川﨑 桃子氏



今成 美貴氏

略歴

川﨑 桃子氏：国立障害者リハビリテーションセンター学院言語聴覚学科卒業後、発達センター等に勤務し、小児の言語発達領域に従事。2016年より現職。

今成 美貴氏：国際医療福祉大学保健学部言語聴覚学科卒業後、民間病院や老人保健施設に勤務し、急性期から在宅まで成人言語領域に従事。2020年より現職。

演題2

人生とまぶたの形。形成外科とは？

まぶたの形はヒトの一生の中で時間とともに大きく変化していることをご存じでしょうか。まず、赤ちゃんが成長して成人になっていく期間に大きく変化します。目の形の変化は子供らしい顔つきから大人っぽい顔つきになる成長の一つです。次に大きな変化があるのは、成人が年を経て高齢期に向かう時期です。これらがどのように変化しているのかをご紹介します。治療の対象となるまぶたの形の変化がどのようなものであるか、治療によりどのように若返るかを共有できればと思います。

講師



医療法人徳洲会
四街道徳洲会病院 形成外科部長
窪田 吉孝氏

略歴

1999年 千葉大学医学部卒業 / 1999年 千葉大学医学部附属病院形成外科研修医・東京厚生年金病院麻酔科・都立墨東病院救命救急センター・名古屋大学医学部附属病院形成外科・青森市民病院整形外科・成田赤十字病院形成外科を経て、2008年 深谷赤十字病院形成外科部長 / 2009年 千葉大学大学院医学薬学府 博士課程（先進医療科学専攻形態再建医学）修了：博士（医学）/ 2010年 千葉大学医学部附属病院形成・美容外科 助教 / 2014年 千葉大学医学部附属病院形成・美容外科 講師 / 2020年 千葉大学大学院医学研究院形成外科学 准教授 / 2025年 千葉大学大学院医学研究院形成外科学 特任教授 現在に至る / 2025年12月 四街道徳洲会病院形成外科部長 現在に至る

所属学会

日本形成外科学会 / 日本創傷外科学会 / 日本熱傷学会 / 日本頭蓋顎顔面外科学会 / 日本美容外科学会

資格

日本形成外科学会領域指導医 / 日本熱傷学会専門医 / 日本形成外科学会皮膚腫瘍外科分野指導医 / 日本形成外科学会レーザー分野指導医 / ボトックスビスタ認定資格医 / ジュビダームビスタ認定資格医 / ボトックス認定資格医

開催日時 2026年 **12月19日** 土 **13:30～15:30** [開場13:00]

場所 **四街道市保健センター3階大会議室** 〒284-8555 四街道市鹿渡無番地

● 申込み方法
電話かQRコードから申し込んでください。

申込み期間 11月16日(月)～12月14日(月)

● 問合わせ先 四街道市健康増進課
✆ **043-421-6100**